

都市計画課発！ いわての”まちづくり”って、 色んな種があるんですね。

～平成18年度「いわてまちづくり支援事業」から～

先駆的な市民団体、NPOの「まちづくり活動」を5回シリーズで紹介します。第3弾

地域通貨を活用した 中津川の魅力づくりと 街なか活性化事業

NPO法人もりおか中津川の会

■ こんな事業です(事業概要)

◇きっかけ◇

- * 「郊外部への市街地拡大が急速に進展し始め、中心市街地の空洞化も顕在化しているのではないか?」「商店街の人たちだけではなく、行政や市民が一体となって、街なかの魅力創出に取り組めないか?」
- * こう考えた中津川の会では、盛岡市のシンボル中津川を利用した街なかの魅力づくりに取り組みはじめました。

◇事業の内容◇

- * 中津川のボランティア活動(清掃活動等)を企画し、ボランティア参加者に地域通貨「かじか」を配布。
- * 地域通貨は、近隣商店街の協賛店で使うことができ、中津川の魅力づくりと街なかの活性化を図りました。

■ ここが事業のアピールポイント

- * 「中津川の魅力づくり」と「中心市街地の活性化」という課題は、一見して、それほど関係が深くないような感じがします(実は、まちの魅力づくりと、そのまちを流れる川の魅力づくりは深い関係があるのですが・・・)。
- * この事業は、地域通貨を利用することにより、2つを結びつけ、両方の課題を少しずつですが、より良い方向に向けることができたと考えています。
- * 他の地域でも、こういう手法を利用して、街なか活性化と何かをつなぎ合わせるができるかもしれません。

■ もう少しこうやっていたら…(反省点)

- * 協賛店は42店。いろいろな魅力ある店をそろえることはできましたが、地域通貨の利用が今ひとつ伸びませんでした。「遠慮してしまう」「普段買い物で使っているスーパー、デパートで使えるようにしてほしい」という声がありました。地域通貨を定着させるためには、使いやすさがポイントかもしれません。
- * この地域通貨運用の資金を今後どのように調達するかが課題です。



ボランティア活動(橋洗い)の様子



配布した地域通貨「かじか」

[問い合わせ先] “地域における地域主体のまちづくり、まち育て!”

★ 岩手県県土整備部都市計画課 まちづくり担当 電話：019-629-5892 FAX：019-629-9137

〒020-8570 盛岡市内丸10-1 E-mail: AG0007@pref.iwate.jp

<http://www.pref.iwate.jp/~hp0604/01machi/machi/machitop.htm>